

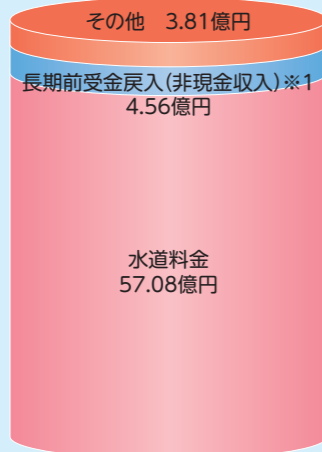
水道事業

収益的収支

【税込】

水道水は、原料となる水(原水)を浄水場で安全な飲み水にした後、ポンプ場や配水場を経由し、お客さまのもとへ届けられます。水道施設を維持管理するために必要な費用とその財源となる水道料金等の収入のバランスを管理しているのが「収益的収支」です。

家計に例えると、給料(収入)と生活費(支出)の関係にあたります。



●収入 65.45億円



●支出 63.02億円

借入金利息の支払い
0.99億円
メータ検針や水道料金収納にかかる費用
4.07億円

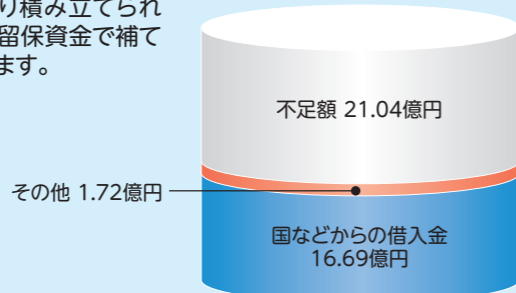
資本的収支

【税込】

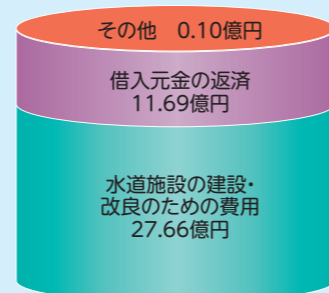
浄水場や水道管などの水道施設の建設や改良に必要な費用と、その主な財源となる国などからの借入金等の収入とのバランスを管理しているのが「資本的収支」です。

家計に例えると、住宅や自動車などの資産の購入にあたって、その借入金(収入)と資産の購入費や過去に借りたローンの元金返済(支出)の関係にあたります。

※不足額21.04億円は、これまでの利益や減価償却費等の非現金支出により積み立てられた内部留保資金で補てんされます。



●収入 18.41億円



●支出 39.45億円

令和5年度に実施予定の主な事業

事故や災害に強く、いつでも安全で安心な水を安定して供給していくため、令和5年度は主に次の3事業を行います。

●長府浄水場更新事業

令和6年度からの建設工事着手に向けた事前調査、設計及び周辺影響調査を実施します。



長府浄水場完成予想図

●水道施設の老朽施設更新事業

長府浄水場～日和山浄水場間の送水管更新等を実施します。



送水管布設工事

●水道施設の耐震化事業

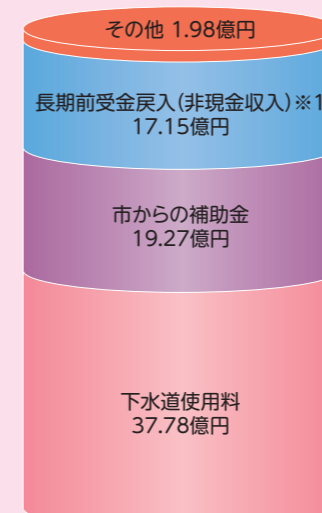
重要給水施設(医療機関)への配水管及び熊野配水場場内管路の耐震化を実施します。

下水道事業

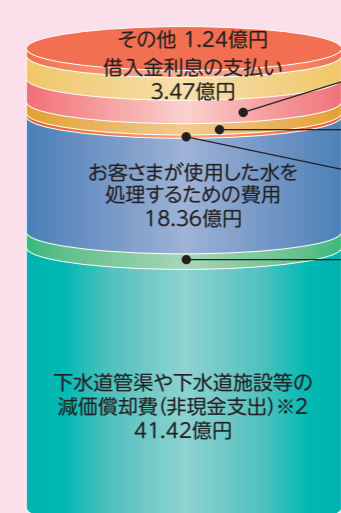
収益的収支

【税込】

お客さまが使用した水を下水道管とポンプ場などを經由して処理場に集め、きれいに川や海へ放流するための費用と、その財源となる下水道使用料等の収入とのバランスを管理しているのが「収益的収支」です。家計に例えると、給料(収入)と生活費(支出)の関係にあたります。



●収入 76.18億円



●支出 72.57億円

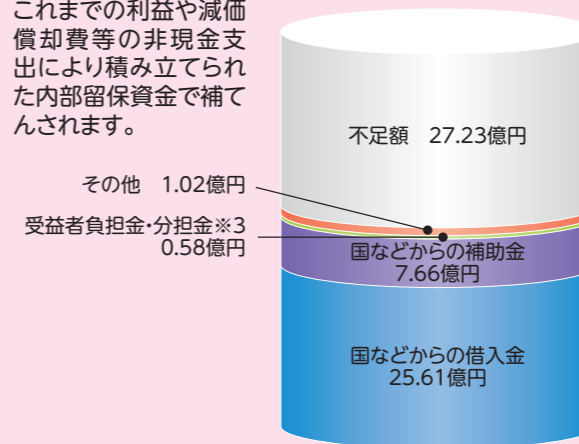
資本的収支

【税込】

処理場や下水道管渠などの下水道施設の建設や改良に必要な費用と、その主な財源となる国などからの借入金等の収入とのバランスを管理しているのが「資本的収支」です。

家計に例えると、住宅や自動車などの資産の購入にあたって、その借入金(収入)と資産の購入費や過去に借りたローンの元金返済(支出)の関係にあたります。

※不足額27.23億円は、これまでの利益や減価償却費等の非現金支出により積み立てられた内部留保資金で補てんされます。



●収入 34.87億円



●支出 62.10億円

令和5年度に実施予定の主な事業

公共用水域の水質保全と衛生的で快適な生活環境の向上及び近年増加傾向にある集中豪雨による浸水被害の軽減を図るため、令和5年度は主に次の3事業を行います。

●下水道施設の未普及対策事業

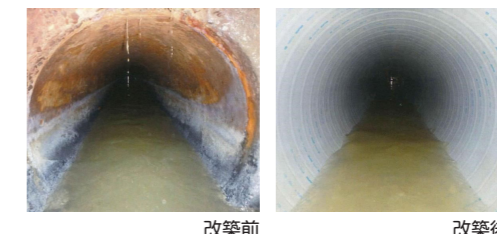
山陰・山陽・川棚小串処理区での管渠整備を実施します。



推進工法(立坑内部の様子)

●下水道施設の改築・耐震化事業

老朽化した下水道施設の改築を実施します。



改築前

改築後



ボックスカルバートの設置

●浸水対策事業

浸水が頻繁に発生する地域での雨水渠改築を実施します。